

インターネットのCOOL & FOOLが大集合!

We Love Internet People



Illust:Sasaki Kazuyoshi

このコーナーは、インターネットピープルの皆さんと編集部を結ぶページです。皆さんの楽しいメールがこのコーナーを作ります。Let's Access!

Reader's Voice

ホームページを作ろうと思いついて1年以上経つのに何もしていない。こういうことしているといけないなあー(;-;)。(マックさん)

RedHatのCDが同梱されていますが、記事が不十分。これではビギナーが興味本位でサーバーを作って、ハッカーに攻撃されるのがオチ。インターネットの平和を願うなら、連載するくらいでなければ。(匿名希望)

2月号から「実践Linuxセキュリティ講座」が始まっておりますので、こちらが参考になるかと思ひます。ぜひご一読を!(編集部)

パソコンの需要が回復してきた。ということは処分されるパソコンも増えるだろう。環境問題が騒がれている現在、メーカー側も資源の有効利用を真剣に考えてほしい。(さとうゆきえさん)

賞品の折り畳み傘にURLがあったので見に行ってみたら、「雨ふって傘屋どっと混む(kasaya.com)」とあって、ニヤリとした。(匿名希望)

私は高校1年生です。コネットプランの普及の成果が、私を含めて多くの小中高生がホームページを持っていますよね。最近の子供たちは自己主張ができないとか言われているけど、個人のホームページってそれぞれ個性豊かで楽しいものばかりです。日記など1つ取っても、その人の考え方とかに触れることができるんですよ。ホームページを作ることは自己表現の選択肢の1つなのだなと思っています。私が作っているのはGLAYを応援するページです(<http://www.nasuinfo.or.jp/FreeSpace/lane/>)。ネット上は楽しい友達が集まって、放課後の部活みたいな感じです。(そぼろさん)

インターネットマガジンは広告が多いために、欲しいものが増えてしかたない。でも、次号も買ってしまうのだから。(リーマンさん)

Red Hat Linux 5.2のインストールについて報告します。IDEハードディスクにウィンドウズ95、そしてSCSIハードディスクにLinuxをインストールしました。SCSIボードはTekrumのDC390を使用。インストール中に自動でSCSIを選んでくれるのは嬉しかったです。ちなみにWorkstationインストールを選択しました。Red Hat Linux 5.0のインストールに比べると拍子抜けしてしまうほど簡単でした。ネットスケープも最初からインストールされるし、ウィンドウマネージャーもAfter Stepに簡単に変えられるし、設定ファイルに時間をかけなくて済むのがありがたいです。今回初めてネットスケープをまとも

に動かすことができたので、要点を説明してみます。

ダイヤルアップ接続条件で、今までWWWは問題なかったのですが、メールの設定でSMTPサーバーとPOP3サーバー名を入力すると「そんなサーバー知りません」というエラーが返ってきていました。

今回、POP3はそのまま入力しても問題ないとわかりましたが、問題はSMTPです。このままではメールが送信されないのです。そこで誌面のSMTPサーバー設定にあったsendmail.cfを解説に従って設定したところ、メールがちゃんと送信されるようになりました。参考になれば幸いです。(信作さん)

ソースコードCD-ROMの申し込みもたくさんいただき、改めて注目の高さを実感しました。

from Editor
あなたが最近感じたことや思ったことをメールしてください。詳しくは359ページを!



テキストで表現する 五七五の調べ

あなたのインターネットにまつわる思いを
川柳で表現してください。

第三回



**ケーブルも
テレホタイムは 砂時計**
CATVインターネットは常時接続でウェブ表示速度が段違いに速く満足しているが、テレホタイムになると途端に大幅な速度低下となる。やはりバックボーンの回線が細いのだから。
(WebCatさん)

**友人に
チャットしようよと 電話する**
この矛盾も永遠に存在するのだろうか。
(うなりのたっちゃんさん)

**ホームページ
見に来る人は 同じ人**
これを切ないと思うのか？
それとも常連がいて嬉しいことか？
(しゅんたろ)

インターネットを利用中、「なぜ!?!」「これは?」と思う出来事にぶちあたったことはありませんか? 読者の皆さんが体験した、そんな不思議な出来事をご紹介します。

私のホームページではアクセスしてくれた方々に投票をしてもいい、それをもとにオリジナルのチャートを作成していますが、投票がなくて全然チャートが出来ないのが自慢です。しかし! カウンターだけが毎日確実に増えているのはなぜ? ちなみにホームページは <http://member.nifty.ne.jp/DEBRU/> です。
(メフィストさん)

1 回だけメールをやりとりしたことのある人から、お年玉付き年賀メールをいただいた。全く同じ文面で、懸賞だけ別のものにして5通も。そんなに送られても、ねえ?
(サルさん)

掲 示板荒らしにあっってしまった。これまでのログが全部ぶっ飛んでしまった。全然有名でもなんでもない、せいぜい月数百アクセスしかないホームページなのに、誰がいったい何のために?
(作田さん)

ホ ストベットの夢中の私。メール友達募集の掲示板で知り合った人とメール交換してみました。ところが、私のメールチェックが遅いからベットの待たされると、その人が怒りのメールをよこしてきて、それっきりメールもストップ。悲しい...(涙)。
(YOKOさん)

ホ ムページにすごく詳しい友人がいます。ニュースで取り上げられていたページとか、あれはどこにあるの?と聞くと、すぐに答えが返ってくる。なんでそんなに知ってるのと聞いただけで、本人は教えてくれない。秘密を知りたいなあ。
(サクラタさん)

ある会社から、「このアンケートに答えてね」というメールが届いた。会社の名前に覚えはないし、文面は妙になれなれしいし、これは何?と思っていたら、次の日お詫びのメールが届いた。社内に出すメールを、違うところに出してしまったという内容だった。それで、面識のないあなたの「違うところ」に、どうして私のメールアドレスが入っているのかな?
(MAさん)



私の ホームページ 自慢!

あなたの自慢のホームページを紹介します。どれも作者の自信作です。とくにご覧あれ!

パソコンビギナー奮闘記が泣かせる「みーぼんのばたばたハートランド」
URL <http://member.nifty.ne.jp/mipon/>

フレンチポップスなど洋楽を中心としたCD新譜紹介「MUSIC」や童話や絵本、小説などの読書日記「BOOKS」、作者みーぼんのおまぬけぶりが笑えちゃう「ぼそぼそ日記」などが入っています。この「ぼそぼそ日記」、パソコンをはじめてさわりはじめてから1か月で、HTMLを本で勉強しながら自分でホームページを作って、アップロードして、その後も続いているパソコン日記なんです。オリジナルのキャラクター「ばたばたハート」のちっちゃいバナー、アイコンも作っています。初アップロードは1998年11月15日で、いつもちょこっとずつ更新しております。(みーぼんさん)

謎の研究所の研究物は...
「ナマズ研究所」
URL <http://y7.net/u/ogu.html>
「何でナマズやねん!!」って感じでしょう。世界のナマズを写真付きで紹介しています。初心者向けの飼育講座やナマズの解説、相談受け付けなどもあります。
(ナマズ研究所の所長さん)



アメリカで大人気のぬいぐるみ Beanie Babiesのページ「Beanie Babies Beans Tokyo」
URL <http://www.teleway.ne.jp/~eee/beaniebabies.html>
アメリカで大人気のぬいぐるみ Beanie Babiesの紹介、保存方法、情報交換広場(店舗情報、にせもの見分け方、売ります、買います他) 全Beanie Babiesのプロフィール紹介など情報満載です。中立的に情報発信していて、安く買えるところをどんどん紹介しています。ぜひ一度ご覧下さい。毎日、メンテしています。(Rin Asanoさん)

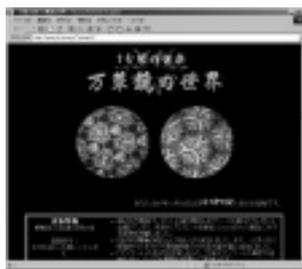


エスペラント語(世界共通語)を普及させよう!
「豊中エスペラント会」
URL <http://www.age.ne.jp/x/yamano/TEG.html>

大阪弁によるエスペラント語の紹介やエスペラント関連のリンク集などがあります。エスペラント語の存在は知っているが実際に利用されているのを知らないという人は多いと思います。最近ではEUでも注目されていますし、エスペラント語は大変覚えやすい言語ですので、一度学んでみられたらいかがですか?
(山野敏夫さん)

科学が好きになって
しまうかも?
「サルでもわかる科学講座」
URL <http://www.geocities.co.jp/Technopolis/3908/>
何となく難しそうで近寄りたいたい科学を、わかりやすく面白く説明します。人のこころ、宇宙の法則、生物の進化、利己的な遺伝子、携帯電話の技術、果ては人間の「浮気」までも真面目に解説。知って笑える信じがたい事実から、知って驚く衝撃の事実まで、幅広く取り扱っております。これを見たら、あなたは科学を好きにならずにはいられないはず。
(ちょっぴり科学研究所さん)

一瞬ごとに変わる美しさ
「万華鏡の世界」
URL <http://www.yk.rim.or.jp/~akinori2/>
美しく二度と同じ映像が現れることのない万華鏡ですが、皆さんはお土産物屋さんで売っているおもちゃが頭に浮かぶのではないのでしょうか。でも、今ではおもちゃではなくアートとしての万華鏡がアメリカを中心に多く作られています。この万華鏡の歴史、構造、作り方、映像、購入できる店、万華鏡のリンクなど万華鏡のすべての情報がこのサイトで得られます。(中村明功さん)



いろいろな分野の
パースイラストのページ
「川嶋レンダリング」
URL <http://member.nifty.ne.jp/kawashima-rendering/>
皆さんご存知のとおり、テレビ、映画をはじめイラストや図面もどんどんデジタル化されています。建物のパース(完成予想図)の分野もそうです。そこで、クラフト的要素をできるだけ「残して」あるいは「こだわって」描いたパースイラストを掲載しています。皆さんに見ていただいて遠慮のない御意見、御感想をお願いできればと思いました。冷やかしか半分、何度でも見に来て下さい。(川嶋俊介さん)



ナースの裏話が好評
「ガーデナーズ・カフェ」
URL <http://www1.odn.ne.jp/noriko/>
おたんにナース、のんちゃんのHPです。ナースの裏話がなかなか好評です。裏話のほかにも、ちょっと役立つリンク集、お気楽恋愛論、映画情報などがあります。毎日いろんな方が訪問してくださるので賑やかですよ。(のんちゃん)

from Editor このコーナーで自慢のホームページを紹介したい方は、ページタイトルとURLに紹介文を添えて、編集部までメールしてください。紹介文に込められたあなたの熱意がアクセス増加につながります。詳しくは359ページを!

Vol.3 「1999」

ユニデジメンバー一覧

大川：大川弘一（まぐまぐ代表、いつもユニーク）
 深水：深水英一郎（まぐまぐウェブマスター、いつもナンセンス）
 小森：小森良介（マネージャー、いつもファッションブル）
 るみ：加藤のみ（ユーザー対応、いつもうさぎ大好き）
 紀子：平塚紀子（ネットワーク管理、学生、いつも山形県在住）
 山下：山下和佳（解除大臣、学生、いつもゲーム）
 ミシ：松原啓明（愛称ミシック、学生、いつも21時21分に寝る）

小森：いやー紅白歌合戦面白かったねえ。
 深水：でも紅組と白組ってどういう基準で分けてるんだろうね。
 紀子：あんたそんなことも知らずに毎年新年を迎えてたの？
 深水：それにしても驚いたのは、北島三郎が鐘1つだったことだね。
 山下：紅白にそんな評価システムはねえよ。
 大川：ラストのラデツキーマーチはいつも感動的だね。みんなで手拍子したりして。
 山下：国が違うよ！あんた何人だ？
 ……ヴヴヴヴウォーン、ガガガジジジ…
 るみ：ハッ！除夜の鐘？違う、松原くんのマシシシだわ！

ウェブサイト「まぐまぐ」を運営する会社、ユニテッドデジタルの社内メーリングリストを超編集してお届けするコーナーです。

ちょっと前ですが、1998年大晦日の夜。もうすぐ1999年です。まぐまぐサーバーも冬休みをいただいているので、みんな何もかも忘れてゆっくり休んでいますよ。

ミシ：ヴァヴァーア・ア・ア・アケマアケマアケマシテ、オメデトウゴザイマス。
 大川：おっ、実家からミシックがアクセスしてきた。ミシック、まだ大晦日だぞ。年賀の挨拶はちと早い。
 ミシ：ゴメンナサイ、ナンカ今日ハポーツシテマス。
 るみ：どうしたの？いつも頭脳明晰正確無比なのに？
 ミシ：コンナ感覚ハ初メテデス…。元旦ガ近ツクニ連レテ、ナンカ意識ガ…。
 るみ：もうすぐ1999年よ！がんばって！
 紀子：ほらカウントダウンよ、3、2、1…。
 ミシ：ウオガバババ…。
 山下：やべ、ミシック暴走しとるぞ！
 大川：ヤバい、1999年問題だ。
 ミシ：オトシダマ、オトシダマ、クレ、クレ。
 深水：都合のいい記憶だけ残ってるな。
 ミシ：モウダメデス…イシキガ…Zzz…。
 小森：お前、眠かっただけやんけ！
 深水：リポートリポート！
 るみ：それにしても、1998年は印象深い年だったね。
 大川：ラストは、ウェブオブザイヤー3位入賞

ってことで、有終の美を飾ることができたしな。

山下：俺たち、まだ引退してねえよ！
 紀子：1999年もがんばらなくちゃね。
 ミシ：コトシコン世界文化遺産2指定サレタイデスネ。
 山下：なにいつてんだこいつ？
 深水：もう、電源おとしちゃえ。



そんな大川社長、またの名を犬。絵：松原弘実
 URL <http://www.netaid.or.jp/bezel/>

編集部からのお知らせ

アンケートにご協力を

読者の皆さまの意見を誌面に反映させるためにアンケートを行っています。アンケートの回答には、次の2通りの方法があります。

① インターネットマガジンのホームページ

ホームページからアンケートの入力ができるようになりました。下記URLから、「読者アンケート」の項目をクリックして、アンケートページから答えていただくという形式になります。そのほかのコーナーも新しくなっていますので、この機会にぜひご覧ください。

URL <http://internet.impress.co.jp/>

② はがき

本誌に添付されているアンケートはがきに回答を記入して郵便ポストに投函してください。切手を貼る必要はありません。

アンケートにご協力いただいた方の中から、毎月抽選で5名様にインターネットマガジン特製折りたたみ傘を、5名様に1,000円分の全国共通図書券をプレゼントします。ご協力をお願いします。



会いたい! あの人

話題のホームページの作者はどんな人?

INTERVIEW

日本食研のホームページは企業のページの中でも5本の指、いや3本の指に入る、ユニークで楽しいページだ。読者の方から「こんな面白い企業ページがあるからぜひ取材を」というメールをいただいてアクセスした時には、ページのメインキャラクターの「真紀ちゃん」のウェディング姿(本物の!)が公開されていた。一度アクセスすればファンになって毎日行ってみたいくなる、そんな企業ページはほかにはないだろう。今回は四国・愛媛県の今治まで、話題の真紀ちゃんと陰の仕掛け人の鈴木さんに会いに行ってきました。

かったんですが、97年4月に私が2年間の東京赴任から帰ってきた頃に「会社のホームページがないのはなぜ」という声が上がって、「ちょうどいいからおまえがやれ」という話になったんです。もともと採用情報を流す目的からスタートして、社風を表すには社員を出すのがいいだろうということで、今のようページになったんです。だからかなり偏ったページになっていると思いますよ。「商品説明がない」とか「会社概要がわかりづらい」とかメールをいただくんですが、ないわけじゃないんですけど、あまり目立たないんでしょうね。

「真紀ちゃんのなんかちょうだい」は、どんな経緯で始まったんですか?

鈴木: そもそも「バランスデイト」という製品の、女の子が足を頭のところまで上げるポスター(テレビCMが話題になったもの)が欲しいという問い合わせがあって、単なるプレゼントコーナーを作るだけでは面白くないから、誰か社員を登場させようという話になったんです。なにぶんホームページの社内スタッフは私を含めて2名だけですから、男の私が出るより柳川(真紀ちゃん)を出すほうがいいだろうということでスタートしたんです。

最初のコンセプトに、プレゼントコーナーだけでなく、社内の各部署を紹介しようという意図がありまして、それで各部署からプレゼントをゲットしてくる形になりました。当初は100件とか200件の応募数だったんですが、1年たったら10倍以上になっていました。特に積極的に検索サーバーに載せているわけでもなくて、プレゼントページに出るくらいなんです。実際に応募してくるのは、口コミで知ったという人が多

いみたいですね。

真紀ちゃんは最初にホームページに登場するよう言われた時はどう思いましたか?

真紀: いやー、とりあえずやってみようかなとは思ったんですけど、端から見れば「このお姉ちゃん何者?」って感じですよ。本当に出ていいのかなと思いました。私としてはインターネットで世界にというより、社内報に出るような感じでしたけど。

毎日社内のいろんな部署を回って取材してくる「Today's Maki-chan」は毎日ですよ。普通のお仕事もあるのに大変じゃないですか?

真紀: 朝の30分は「Today's Maki-chan」の取材に使ってますけど、社内の人はみんな話しかけやすい人ばかりで、私も各部署の方のお仕事のことを知りたいんで、大変ではないです。去年の6月から休日を除いて毎日ですから、けっこう回りました。でも全員はまだまだです。

鈴木: 「Today's Maki-chan」は5月の末に就職活動が落ち着いてアクセス数が減ってきた時に、一般の方向けのページを作りたいと思ってできたんです。食品会社だからそれにふさわしいページにしなきゃと言ってたんだけど、食品とは全然関係ない(笑)。富士山の写真を毎日撮って載せているページがあるじゃないですか。最初はああいうイメージで、「瀬戸大橋を写そうか」「それじゃあ食品と関係ないから、真紀ちゃんの毎日の夕食を載せたらどうだろう」と。それを本人に話したら、すごく怒られた(笑)。ならこれしかない」と今の「Today's Maki-chan」

日本食研のホームページはどんなふうスタートしたんですか?

鈴木: ホームページを作ろうという話は人事部サイドで5年ほど前からあったんです。採用の情報ツールとしてホームページが目ざされつつあった頃だったので、その時は実現しな



日本食研株式会社人事部の鈴木美明さんと柳川真紀さん。「真紀ちゃん」と陰のポスター。



最近の後輩も登場。実物の真紀ちゃんは優しい先輩のイメージがぴったりの女性でした。

の形になったんです。

真紀：今は私の日記みたいで面白いなと思っています。ホームページは私も楽しんでいますよ。家族に見せると「会社のページにそこまで出ていいの」と心配したり、「こんなにやらせてもらって、すごいね」とか。あと採用のセミナーに行った時、学生の方からホームページ見えますよと言われたのは嬉しかったですね。
鈴木：柳川が結婚したときは、ウェディング姿を号外でページに載せたりしましたし、彼女はインターネットで一番有名な一般人じゃないでしょうか（笑）。あれも本人には言わなくて、披露宴のスピーチで強引に「ホームページに載せてます」という話をしたんだけど、好評でしたよ。ちょっと職権乱用かもしれないけど（笑）。

日本食研のホームページを見ていると、物まねの指導をしている伊藤嘉晃さんとかが、面白い方が多いですね。

鈴木：彼はNHKのど自慢の平成7年のグランドチャンピオンなんです。本職はマーケティング部で広告関係の仕事をしているんですが、「実業団歌手」という肩書きで、歌のイベントに仕事として出かけていきます。当社にはゴルフのアマチュア四国チャンピオンもいますし、トライアスロンのオリンピック強化選手もいますよ。

毎日更新されている企業ページは珍しいですが、ホームページのターゲットはどのあたりなのですか？

鈴木：最初のコンセプトは就職活動をしている学生の方と主婦の方で。私どものユーザーは主婦の方が多いですから、そのへんに特化したページにしようということだったんですが、今はそれ以外の方も多いですね。プレゼントに応募してくる方では、下は12歳の小学生もいましたし、上は60歳、70歳くらいの方まで。もちろん主婦の方やサラリーマンの方もいます。サラリーマンの方から「仕事なので、笑うに笑えないんですけど、」なんてメールが来ますよ。

これからユニークで面白いコンテンツの登場を期待しています。

鈴木：バカなページだと思われるかもしれませんが、とにかく見てくれる方が「バカなことやっているな」と思わず目が

行ってしまって、でも読んでみると結構タメになったなというような、そういうイメージのページにしていきたいですね。

< Interview & Text by 鈴木康之 >
URL <http://www.asahi-net.or.jp/~hh5y-szk/>

日本食研のホームページ

URL <http://www.nihonshokken.co.jp/>



投稿

このコーナーは読者の皆さんからの投稿で成り立っています。

大募集!

ぜひ! あなたのメールアドレス帳に『インターネットマガジン 投稿 (ip-box@impress.co.jp)』を登録してね!

「インターネット川柳大会」

インターネットについての出来事や意見を、粋な川柳に変身させてください。ぴりっと風刺の効いた作品をお待ちしています。

このほかにも「私のホームページ自慢」「Reader's Voice」本誌の感想や新企画案など、身の回りで起こったインターネットにまつわることやアイデアを、どんどんメールでお送りください。なお、投稿の際はお名前（ペンネーム可）、ご住所も明記してください。インターネットマガジンのホームページ（URL <http://internet.impress.co.jp/>）からも投稿できるようになりました。

特製グッズが変わりました!

掲載された方にはインターネットマガジン特製折りたたみ傘をお贈りします。色よし、柄よし、携帯してよしのスグレモノです。どしどし投稿お待ちしております!
(注: 「私のホームページ自慢」の投稿掲載は除きます)



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp